

1. 背景と目的

年々、子育て世代の就寝時間が遅くなっているという論文に出会い、子育て世代の生活に興味を持った。その中でも共働き家族の家事労働に興味を持った。

家事労働時間の中で洗濯は天気や時間帯によってはできないこともあるため、負担が大きい。そんな洗濯を改善し、少しでも家事労働時間を減らし家族の時間を増やす提案をすることはできないかと考えた。

本研究では、家事労働の中でも洗濯に着目し、主に集合住宅に住まう子育て世代の家事労働時間を少しでも減らすことのできるランドリールームとファミリークローゼットの提案をする。

2. 研究の手順

- 1) 子育て世代における家事労働についての文献を収集し、子育て世代が感じる家事労働の問題点を洗い出し、分類・比較を行った。
- 2) 現状の洗濯・収納事例と問題点を調査し、分類・比較を行った。
- 3) 1) 2) から問題点を払拭するような図面を作成、実寸模型を製作。

3. 既往研究

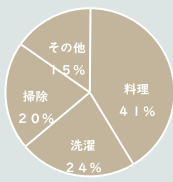
参考にした文献は下記である。

- ・浅見 美穂, 小池孝子, 山中優, 定行まり子「生活時間からみる暮らしの変化と家族との関わり」:一般社団法人日本家政学会研究発表要旨集 68 (0), 134 -, 2016
- ・クリハラユキコ「子育て世代における生活様式の長期トレンドの変容:地域効果を考慮したマルチレベルモデルを用いて」:経済研究所年報 (53) 259-287, 2021-10-05
- ・斎藤悦子「福井県共働き夫婦の家事労働の社会化と生活時間」社会政策 10 (2), 23-39, 2018-10-30

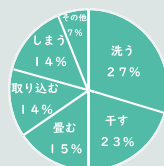
4. 洗濯に関する既存のアンケート調査の結果

「洗濯」「不満」「洗濯」「家事労働」「悩み」の検索ワードを用い家事における洗濯の負担感を確認した。

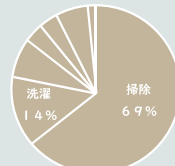
使用検索エンジン: Google, Yahoo!



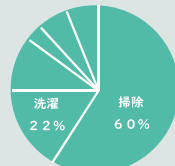
【図1】一日平均家事労働時間



【図2】洗濯動作で大変だと思う動作



【図3】大変だと思う家事(女性)



【図4】大変だと思う家事(男性)

出典①アットプレス <https://www.atpress.ne.jp/news/177435>

出典②株式会社 NEXER <https://www.valuepress.com/pressrelease/219057>

一日の家事労働の中で洗濯は約24%を占めていること、大変だと思う家事の第二位は洗濯ということ、洗濯動作の中で大変だと思う動作は洗う・干すということが分かった。

このような負担感を軽減するためのデザインを考えたい。

5. 事例調査

「収納」「ランドリールーム」「ファミリークローゼット」「クローゼット」の検索ワードを用い参考となりそうなデザインを調査した。使用検索エンジン: Google、写真共有サービス Pinterest

ランドリールームとファミリークローゼットの事例

ランドリールーム

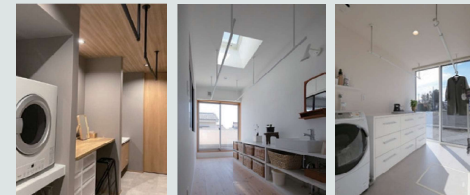


【図5】洗濯と物干し① 【図6】洗濯と物干し② 【図7】洗濯と物干し③

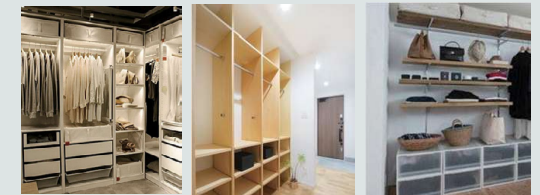
ファミリークローゼット



【図11】掛ける収納① 【図12】掛ける収納② 【図13】掛ける収納③



【図8】一体化した① 【図9】一体化した② 【図10】一体化した③



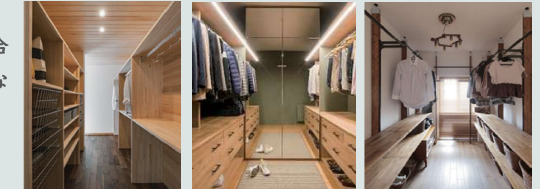
【図14】畳みと掛け① 【図15】畳みと掛け② 【図16】畳みと掛け③

ランドリールーム

独立したランドリールーム事例は持ち家戸建ての場合が多く、マンション・アパートでは事例が検出できなかった。

ファミリークローゼット

主に、掛ける収納の割合が多いことがわかった。



【図17】仕切りが多い① 【図18】仕切りが多い② 【図19】仕切りが少ない

収納事例

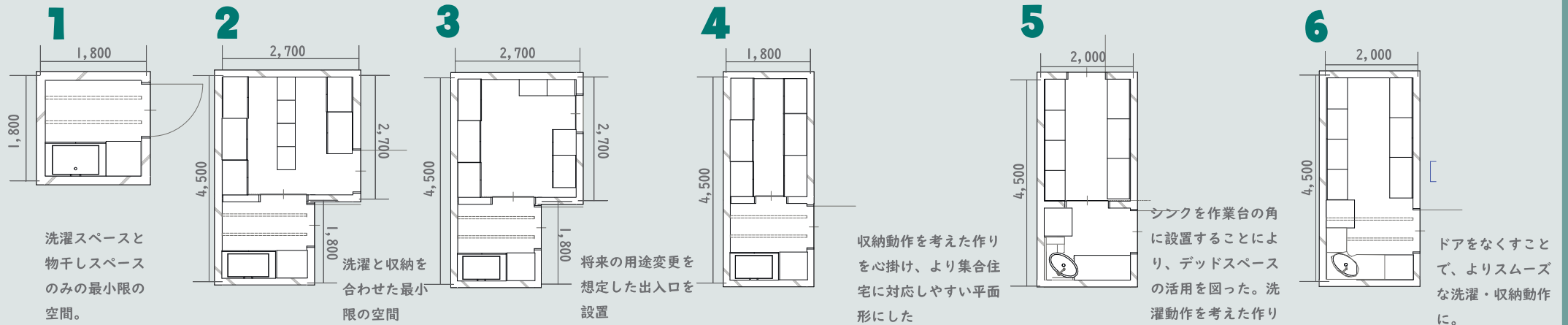


【図20】棚に見せる収納 【図21】ケースや収納小物を用いた収納 【図22】引き出しの収納 【図23】ハンガー収納 【図24】ハンガー収納 【図25】ハンガー収納



【図26】移動できる収納 【図27】壁に付ける収納 【図28】棚の収納 【図29】箱を使った収納 【図30】箱を使った収納

6.構想



7

現在、持ち家戸建てでしか独立したランドリールームとファミリークローゼットは存在しない



集合住宅に対応した独立したランドリールームとファミリークローゼットを作る

洗濯・物干しスペースは洗濯動線を考えた作りにし、収納を多くした。

クローゼットスペースは、掛ける収納をメインの収納にし、子どもでも取り出し入れしやすい作りに。

ドアの部分には鏡を設置することで、この場所で着替えができるようになっている。

